

## スプリングボードユニティ21

## ●なまへのゆらい

スプリングボードとは、跳び箱の跳躍板・飛躍し発展していこうという意味。

ユニティとは、統一・まとまり・合同の意味。

あたたかい人間関係をはぐくみながら、自ら考え努力し、力を合わせて目標に向かって活動していこうと名付けました。

## ●あゆみ

- 1999年 6月(平成11年) スプリングボードユニティ21 結成
- 2003年10月(平成15年) 特定非営利活動法人認証の申請を北海道に提出
- 2004年 2月(平成16年) 北海道より特定非営利活動法人(NPO法人)として認証される。
- 2004年 4月(平成16年) 国道5号函館新道において植栽維持活動などを行う任意団体「函館花いっぱい道づくりの会」を立ち上げる
- 2004年 6月(平成16年) 函館新道(石川町・桔梗町地区)で、第1回植栽維持活動開始  
※2013年(平成25年)6月 第10回目開催
- 2006年12月(平成18年) 咲き終わった花を利用したフラワーアイスキャンドルで、冬の道路の美化活動を実施
- 2007年11月(平成19年) 秋に撤去した花を堆肥として再利用。環境に配慮した循環型の活動を開始
- 2011年 6月(平成23年) 独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成金(発展助成)に申請し採択される
- 2012年 6月(平成24年) 独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成金(一般助成)に申請し採択され、生物多様性の保全活動に取り組んでいます。

## ●お問い合わせ先

特定非営利活動法人 スプリングボードユニティ21  
〒041-0811 北海道函館市富岡町1-5-11  
電話0138-45-7576 ✉info@springboard.jp  
URL <http://www.springboard.jp/>



この印刷物は、平成24年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて作製しました。



この印刷物は再生紙を使用しています。

2013.3

はこだて

北海道

## \*身近な環境教育の取り組み\*

咲き終わった花をミミズや土壌生物の力で堆肥づくりに取り組むことで、身近な花の活動から環境保全と美化活動の両立した活動を学ぶことができます。

完成した堆肥は、花を植える前に植樹帯へ戻すため、資源(花)の再利用となり、循環型の活動となります。



すぷりんぐぼーど  
ゆにていにじゅういち





# NPO法人 スプリングボードユニティ 21

## 地域協働と植物廃棄物堆肥化による 資源循環型活動の取り組み



●H24年9月  
ミミズの寄贈があり、  
函館新道へ移設



ミミズの引越（町内移動）

●H24年10月  
フィールドワーク  
で、ミミズ採集



競争しながらさがします

●H24年11月  
霜が降り、活動終了  
のため花を撤去



撤去した花を袋につめて

●H24年12月  
撤去した花をブルー  
シートで覆います



雪が積もる前に作業



大量のミミズ



立派なミミズをゲット



車に積んで移動



雪解けの5月までこのまま



堆肥づくりの場所へ



ミミズの数数を数えています

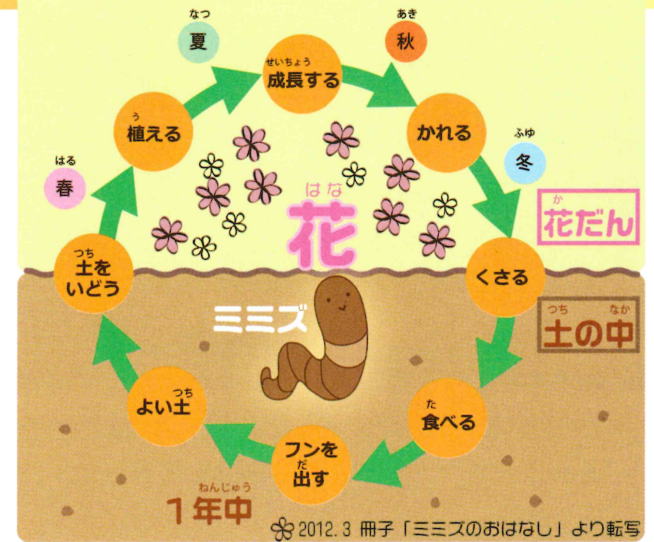


袋から取り出して投入



良い堆肥が出来ますように！

### ミミズと花のステキな関係 花の再利用（循環型リサイクル）



### 活動へのおもい

🌸国道5号函館新道沿線の函館市石川町、桔梗町地区は、札幌方面から車で来られる方にとって道路の玄関口に位置します。

🌸自宅の玄関先にお花を飾って、お客様をおもてなすような気持ちで、道路両側約600m区間で大勢の仲間と共に活動しています。

🌸きれいなお花を見て旅の疲れが癒されたり、通勤通学などで函館新道を利用される方々に愛されるよう、気持ちをこめて活動しています。

🌸お花をきれいな状態で維持するには、愛情と手入れは欠かせませんが、元気な花を育てるためには「良い土」が必要だということに気づきました。

🌸活動によって発生する雑草や咲き終わった花ガラ、秋に撤去する約1万株の花を可燃ゴミにせず、「ミミズ」の力を借りて、自然分解による堆肥づくりに取り組んでいます。

